

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：富士通グループ様
開催場所：中土佐町
「富士通グループ・中土佐黒潮の森」
開催日：令和4年9月23日（金・祝）
参加者数：44名
（富士通グループの社員・ご家族27名、
須崎地区森林組合8名、中土佐町7名、
高知県2名）



富士通グループ様、須崎地区森林組合、中土佐町、高知県による交流活動が4年ぶりに開催されました。

今年は天気恵まれ晴天のもと、間伐体験を行いました。

<開会セレモニーの様子>



富士通Japan株
福田高知支社長



富士通株
吉岡中四国総務部長



中土佐町
池田町長



須崎地区森林組合
細木代表理事組合長

開会セレモニーではそれぞれの代表者にご挨拶いただきました。

池田町長におかれましては富士通グループ様との協定に対する熱い思いと、健全な森林を守るうえで間伐がいかに大切かということをお話しいただきました。



初めて協定を締結したときに作られたパソコン。その表面には間伐材が使用されていました。

次は間伐体験です。
 体験場所まで川を渡って移動します。現地に着いた後は5班に分かれて、いよいよ体験スタートです。



<間伐体験の様子>



森林組合の職員さんから間伐方法について説明を受け、順番に切り進めていきました。



立木を切るという慣れない作業に悪戦苦闘していましたが、森林組合の職員さんのアドバイスをうけつつ作業を進めていきました。



間伐の後は、かつおのわら焼き体験をし、おいしい海の恵みをいただきました。

その後、観光、林業現場を視察し解散となりました。

参加された皆さま、準備して下さった皆さま、お疲れ様でした！



人が森を助ける。
 森が人を助ける。

